

訂正



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

記者発表資料
令和8年7月21日
東北歴史博物館
担当：情報サービス班 小野寺
電話：022-368-0106
thm-service@pref.miyagi.lg.jp

令和8年度夏季特別展

「塩竈・松島―歴史・ひと・美術―」報道内覧会

平安時代から歌枕や名勝として、また聖地・霊場として知られた塩竈・松島。古代の国府である多賀城と深い関連のあった塩竈は、そののち奥州一宮となった鹽竈神社を中心に繁栄しました。また松島は、中世には延福寺（円福寺、のちの瑞巖寺）を中心とする霊場として栄えるとともに、日本屈指の景勝地として広く知られるようになり、現在に至っています。

本展覧会では、古くから知られ、現在でも一大観光地となっている塩竈・松島の歴史的な背景を探るとともに、そこで活躍した人物や訪れた人々など「ひと」にも注目して、今に残る文化資産を読み解いていきます。

開幕に先立ち、内覧会を開催しますので、報道機関の皆様におかれましては、是非取材してくださるようお願いいたします。



記

1 令和8年度夏季特別展「塩竈・松島 ―歴史・ひと・美術―」概要

- (1) 会 期 令和8年7月28日（火曜日）から9月23日（水曜日・祝日）まで 開館日数52日間
- (2) 会 場 東北歴史博物館 特別展示室（宮城県多賀城市高崎1-2-2-1）
- (3) 主 催 東北歴史博物館
- (4) 共 催 志波彦神社・鹽竈神社、瑞巖寺、NHK仙台放送局、河北新報社
- (5) 後 援 多賀城市、多賀城市教育委員会、多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、
t b c 東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、k h b 東日本放送、エフエム仙台、
朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社
- (6) 展示資料数 約70点
- (7) 展示構成 第1章 塩竈と鹽竈神社
第2章 松島と瑞巖寺
第3章 塩竈と松島の美術 曲
第4章 塩竈・松島を生きた絵師 小池典江

2 報道関係者等の皆様を対象とした内覧会

- (1) 日 時 令和8年7月27日（月曜日）午前9時45分（受付 午前9時30分）から正午まで
- (2) 集合場所 東北歴史博物館1階エントランスホール
- (3) そ の 他 学芸員が展示の見どころ等をご案内します。なお、出席を御希望の場合は別途申込書により申込願います。

3 その他

開催期間中、鹽竈神社博物館及び瑞巖寺宝物館でも関連展示を行います。

鹽竈神社博物館「鹽竈神社の歴史と信仰」

瑞巖寺宝物館「いくつもの松島 ―祈り・旅・景観―」

F A X・メール返信状

東北歴史博物館情報サービス班行き

F A X : 0 2 2 - 3 6 8 - 0 1 0 3

E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp

※出席希望の場合は、こちらの用紙にご記入の上、**7月25日(土)**までにFAXまたはメールにてご返信ください。

「塩竈・松島－歴史・ひと・美術－」

報道内覧会申込書

■日 時：令和8年7月27日（月曜日）午前9時45分から正午まで

（受付開始 午前9時30分、最終入場 午前11時30分）

■会 場：東北歴史博物館(宮城県多賀城市高崎1-22-1) ※1階エントランスにて受付

※展示室内ではフラッシュ等の使用はできません。予めご了承ください。

※当日のご取材、撮影に関しましては、当日提示される、注意事項をお守りください

※当日は、東北歴史博物館友の会の内覧会も同時に開催されます。（10:30頃観覧開始予定です。）

撮影	☐ 希望する （ ☐ V T R : 名 ☐ スチール : 名 ） ☐ 希望しない
貴社名	
お名前	(同伴者含め) 計 名
TEL	TEL :

—この件に関するお問合せ先—

東北歴史博物館情報サービス班 担当：小野寺

 **東北歴史博物館**
TOHOKU HISTORY MUSEUM

TEL : 022-368-0106 Fax : 022-368-0103 E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp